こども霞が関見学デー

戦争の語り部から学ぶ　平和の大切さ

～原爆の被爆体験を聴いて、
核兵器の怖さと平和の大切さを知ろう～

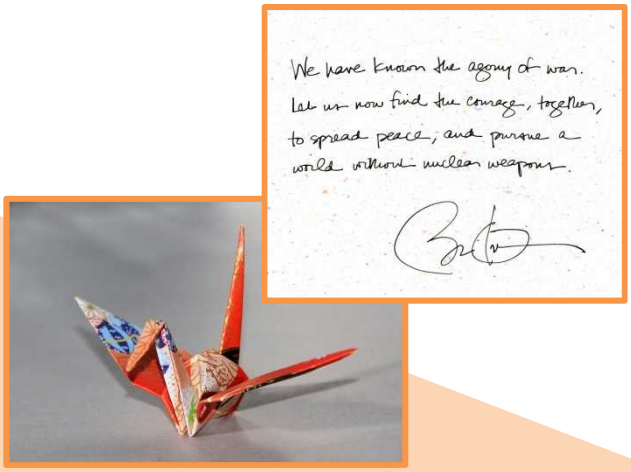
日時：平成 30 年 8 月 2 日（木）
　　①　11：00～12：00／②　14：00～15：00

場所：厚生労働省（東京都千代田区霞が関 1-2-2）

※原則事前応募制となります（ホームページでは 7 月 13 日必着となっていますが、7 月 25 日（必着）まで受け付けています。厚生労働省ホームページで応募方法を確認してください。）

オバマ前アメリカ大統領の折り鶴＆メッセージを展示します

2016 年 5 月、アメリカのオバマ前大統領が広島を訪問しました。その時に持参した折り鶴を会場に展示します。その他、貴重な被爆資料を会場内に展示します。



広島平和記念資料館提供／所蔵

戦後７０年以上が経過し、被爆者の高齢化が進んでいます。唯一の戦争被爆国として、被爆者の体験や平和への想いを次世代に語り継ぐために、広島、長崎では、被爆者から直接受け継いだ体験を語り継ぐ「伝承者」や、被爆者の体験記を朗読する朗読ボランティアの養成を行っています。　こども霞が関見学デーでは、この「伝承者」による講話を実施いたします。

こども霞が関見学デーに関する詳しいことは
厚生労働省ホームページへ

（厚生労働省：こども霞が関デー）
https://www.mhlw.go.jp/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/kids/dl/h30_jizenyoyaku05.pdf